

令和5年度発達障害支援者研修（強度行動障害）実施要領

1 目的

生活環境への著しい不適応行動や、自傷や他害行為など危険を伴う行動を頻回に示す等、いわゆる強度行動障害の背景には、知的障害を伴う自閉スペクトラム症が背景にある場合が多いとされている。この研修では、強度行動障害のある者に対して、障害福祉サービス事業所等において適切に支援が行えるよう、発達障害と強度行動障害に関する基礎的な知識と実践的な支援技術の習得を図り、地域における支援の中核的な役割を担う人材を養成することを目的とする。

2 概要

対象	強度行動障害支援者養成研修の基礎研修及び実践研修を修了した者		
実施方法	対面形式（特別講義については、後日オンラインにより収録動画の配信を行う予定）		
受講料	無料	定員	30名程度 ※オンラインによる講義の視聴は定員なし
場所	広島市東区地域福祉センター 小会議室・大会議室（広島市東区東蟹屋町9-34）		
日程	9月14日（木）、9月15日（金） 各日とも10:00～16:00 ※対面形式による受講の場合は、2日間の全日程を受講すること。 （オンライン形式による講義部分の収録動画の視聴のみの受講も可能）		
講師	宮崎県中央発達障害者支援センター センター長 水野 敦之 氏		

3 研修プログラム（※予定）

9月14日 （木）	9:30～10:00	受付
	10:00～10:10	開会・事務連絡
	10:10～12:00	特別講義 ポジティブ行動支援①特性と支援
	12:00～13:00	昼休憩
	13:00～15:50	特別講義 ポジティブ行動支援②支援現場でできるアセスメント
	15:50～16:00	事務連絡・1日目終了
9月15日 （金）	9:30～10:00	受付
	10:00～10:10	事務連絡
	10:10～15:50	演習 モデルケースを用いた事例研修 ※昼休憩あり
	15:50～16:00	事務連絡・閉会

4 効果測定アンケートの実施

研修の効果測定を目的に、研修後、修了者に対してアンケートを実施する。

5 受講申込方法・期日

受講を希望する場合は、**9月4日（月）まで**に、受講申込フォームから申込を行うこと。

受講希望者が定員を超過した場合は、県において受講者の選定を行う。

なお、選定から外れた場合も、オンラインにより後日配信を行う特別講義の収録動画は視聴可能。

【令和5年度発達障害支援者研修（強度行動障害）受講申込フォーム】

▶▶ URL: <https://forms.gle/e4Vhk1k7m5i3jELh8>



6 講義部分の収録動画の後日配信

9月14日（木）の特別講義については、後日、オンラインにより収録動画の配信を行う予定。
収録動画の視聴のみを希望する場合も、5に記載の受講申込フォームから申込を行うこと。
なお、収録動画の視聴期間は、9月27日（水）9：00から10月22日（日）17:00までの予定。

7 受講者の決定

広島県から、9月8日（金）を目途に受講の可否について申込者に通知する。
通知については、原則受講申込時に記入された連絡先メールアドレス宛てに送付する。
講義部分の収録動画の視聴のみを希望する受講申込者については、9月22日（金）頃を目途に、動画を掲載したホームページのURLをメールにより送付する。

8 受講後のフォローアップ支援について

地域の発達障害者支援の現場に、研修の内容をより効果的にフィードバックさせるため、希望する研修受講者の所属機関に対し、広島県発達障害者支援センターによるコンサルテーション等のフォローアップ支援を実施する。（対象は、対面形式での受講者のみ）
フォローアップ支援の日程や回数、内容等については、同センターと所属機関で調整し決定することとし、訪問に要する費用は、同センターの負担とする。
なお、申し込みが多数の場合は、選定を行う場合がある。

9 問合せ先

(1) 研修内容、研修受講方法、受講申込等に係ること

広島県発達障害者支援センター 担当者：奥森・吉元
（電話）082-490-3455 （FAX）082-427-6280
（E-mail）hiroshima-scdd@forest.ocn.ne.jp

(2) 受講決定に係ること

広島県健康福祉局障害者支援課 地域生活・発達障害グループ 担当者：石原
（電話）082-513-3157 （FAX）082-223-3611
（E-mail）fusyoushien@pref.hiroshima.lg.jp